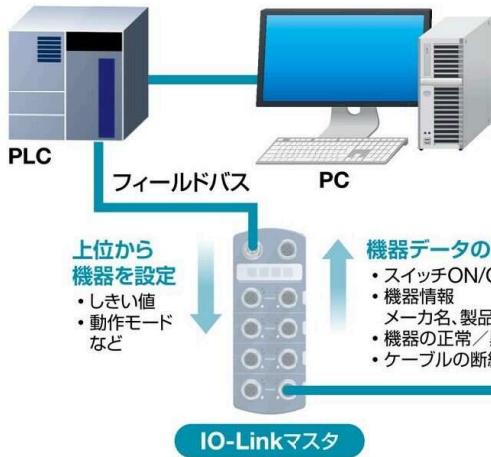


# IO-Link対応

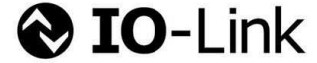
稼働状況・機器状態を可視化し、通信により遠隔監視・遠隔操作が可能



### 設定ファイル(IODDファイル\*)

・メーカー名 ・製品品番 ・設定値

\*IODDファイルとは  
IO Device Descriptionファイルの略であり、デバイスを設定するため、また、マスタに接続するために必要なファイルです。設定を行うPCに保存し、使用します。



IO-Linkは国際標準規格IEC61131-9で規定されたセンサ/アクチュエータとI/Oターミナル間のオープンな通信インターフェイス技術です。

### 2in1オートスイッチ



## 2in1オートスイッチIO-Link仕様

IO-Linkバージョン : V1.1  
通信速度 : 38.4 [kbps] (COM2)対応  
最短データ更新周期 : 3.2ms

### プロセスデータ

Bit offset	項目	備考
0	SW1出力	0: SW*-OFF
1	SW2出力	1: SW*-ON
2	SW3出力	
3~7	-	0
8	計測診断	0: 範囲内 1: 範囲外
9	SW1出力可否	0: SW出力許可
10	SW2出力可否	1: SW出力禁止
11	SW3出力可否	

Bit offset	項目	備考
12~13	-	0
14	エラー	0: エラー未発生時
15	システムエラー	1: エラー発生時
16~31	位置計測値	16bit符号あり整数

プロセスデータとは、マスタデバイス間で周期的に取交わされるデータです。本製品では、スイッチ出力状態、位置計測値から構成されます。

\*2点設定のSW3は0となります。

Bit offset	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16
項目																
Bit offset	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
項目	システムエラー	エラー	0	0	SW1出力可否	SW2出力可否	SW3出力可否	計測診断	0	0	0	0	0	SW3出力*	SW2出力	SW1出力

### 診断/状態監視機能

内部異常
内部温度異常

### セットアップツールおよびIO-Linkにより設定可能な機能一覧

機能	内容
SW*出力点の設定 (スナップショット機能)	スイッチ出力SW*のONまたはOFFさせる点を設定することができます
SW*出力幅の設定	スイッチ出力SW*の出力する範囲を設定することができます
SW*応差の設定	スイッチ出力SW*の応差を設定することができます
ディレー時間の設定	2in1オートスイッチのプロセスデータが設定値に達してから、実際にON/OFF出力が動作するまでの時間を設定することができます
デジタルフィルタの設定	2in1オートスイッチのプロセスデータの変動に対して、デジタルのフィルタを追加することができます
スイッチ出力N.O./N.C.切り替え	スイッチ出力のN.O./N.C.を切り替えることができます
スイッチ出力PNP/NPN切り替え	スイッチ出力のPNP/NPNを切り替えることができます
PD値計測正転/反転切り替え	表示されるプロセスデータを0を中心に、正転/反転を切り替えることができます
ロケータ機能	機能をONにすることで接続している2in1オートスイッチの緑色LEDを点滅させることができます
DSアップロード/ダウンロード	出力点、出力幅、応差以外の設定値をアップロードすることができます。アップロードした設定値を別の2in1オートスイッチにダウンロードすることができます
工場出荷モード	製品がどのような状態に設定されているか不明になってしまった際に、当社出荷状態へ戻すことができます